

特集

病棟再編時の看護マネジメント

近年、病床機能の選択、診療報酬改定への対応などの理由により、急性期病院では毎年のように病棟再編が行われています。看護管理者には、経営への貢献と、チーム力およびスタッフのモチベーション向上やキャリア支援にも配慮した、緻密かつ繊細なマネジメントが求められます。そこで本特集では、各施設の取り組みの成果から、病棟再編という大きな変革期をスタッフ皆で乗り越えるための看護マネジメントのありようを考察します。

【アンケート結果報告】急性期病院での病棟再編の現状
病院の機能転換に伴い看護師長が経験する状況の言語化 ●前川恭子

組織変革過程に看護師が組織に抱く感情
救急診療体制の見直しに伴う病棟再編の経験から ●長濱由三佳／守田郁子

「重症度、医療・看護必要度」改定シミュレーション結果と看護管理上の課題
現場スタッフの思いと経営側の考えのギャップを埋める ●澤本幸子

地域包括ケア病棟の開設目的を果たすために必要となる取り組み
県内施設の実態調査と自施設の実践から見てきたこと ●高木智美

地域包括ケア病棟の増床に伴う病棟再編とマネジメントの実践
MaIN2を活用して ●山本朋美

巻頭

大学院で学ぶ看護管理学 現場の実践から新たな「知」を生むために③
聖路加国際大学大学院

特別記事

熊本地震災害時の熊本赤十字病院への病院支援
日本赤十字社の取り組み ●橋爪朋子／東智子／伊藤明子

編集後記

▶ Web『ほぼ日刊イトイ新聞』上の糸井重里さんによるエッセイ「今日のダーリン」、2016年12月15日付の「日常のふつつ化」が心に留まりました。▶「毎日のように来年のことを考えたり、来年の話をしたりしているから、鬼が爆笑し続けているのではないだろうか。だからといって、今年が終わったわけでもない。あれこれとやることはいっぱいある。あと十日でクリスマスだとは思えないくらいいかにもふつつな日々が連なっている」「日常のふつつ化が、年々進行しているような気がする。(中略) 酔っぱらったような大騒ぎは、いまにして思えば、時代の貧しさだったのかもしれないなあ」▶「日常のふつつ化」のような感覚が年々深まっており、加齢などによる個人的な感覚かと思っていたが、社会全体も変化しているのかもしれない。2017年は「ふつつの日常」を淡々と積み重ねつつ、四季の変化を味わえるような1年にしたい、と思う年の瀬です。(小齋)

▶「いま、希望を語ろうー末期がんの若き医師が家族と見つけた「生きる意味」」ポール・カラニシ著、田中文訳(早川書房)ー2016年に読んだ本の中で最も印象的でした。脳外科医であるカラニシ氏が若くして末期がんにおかされた体験をつづったエッセイです。徹底的に一人称で描かれた絶望と希望の行き来に、時に感動という言葉では言い表せない感情に襲われます。▶本書は単なる悲劇の物語ではありません。カラニシ氏は文学に魅せられ、突き詰めていくうちに生と死の哲学にのめり込みます。その行きつく先が医師になることだったのですが、彼は救急領域などではなく脳外科医になることを選択します。なぜなら、人として生きることは生命活動に加えて、脳を媒介した外界とのつながりが必要だと考えたからです。▶死に確実に「脳」に究極の生を感じます。偉大なポール・カラニシ医師に哀悼の意を表します。(宇津井)

看護管理 第27巻第2号

2017年2月10日発行(毎月1回10日発行)

発行 株式会社医学書院

代表者：金原優

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

©2017, Printed in Japan

定価 本体1500円＋税

2017年年間購読料

冊子版 本体16920円＋税

冊子＋電子版/個人 本体19920円＋税

電子版/個人 本体16920円＋税

(いずれも送料弊社負担)

『看護管理』編集室(担当：小齋、宇津井、伊藤)

TEL03-3817-5777 FAX03-5804-0485

E-mail kangokanri@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp

[年間購読のお申し込み先]

医学書院販売部 TEL03-3817-5659

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は、株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】(出版者著作権管理機構委託出版物)複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構の許諾を得てください(Tel03-3513-6969 FAX03-3513-6979 info@jcopy.or.jp)。

本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された[0917-1355/16/紙：¥500/電子：¥750/論文/JCOPY]は、1論文1回複製の料金を明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPYへのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

*「看護管理」は、株式会社医学書院の登録商標です。

facebook やってます!

アカウントをお持ちの方は「看護管理」で検索していただき、「いいね!」をお願いいたします。
http://www.facebook.com/kangokanri1991
●twitter アカウントは、@kangokanriです。合わせてフォローをお願いいたします。